

2025 年 10 月 9 日

医学系研究の実施に関するお知らせ

下記の研究課題について研究方法を変更いたしましたのでお知らせいたします。

研究課題名	自家歯牙移植の予後因子に関する研究	
研究責任者	歯学部・口腔外科学第一講座・講師・辻 要	
1. 変更内容	現在、診療の一環として記録させていただいている性別、年齢、受容部等の項目に加え、「術前後の咬合圧（DENTAL PRESCALE II による測定）」と移植歯の動揺度（PERIOTEST M による測定）を記録させていただきます。	
2. 変更理由	咬合圧が自家歯牙移植の予後に影響するかどうかを明らかにするために測定項目に追加させていただきます。移植歯の動揺度に関しては現在までの主観的な評価から PERIOTEST M による客観的な評価を得るために追加させていただきます。	
3. すでに参加いただいている方へ	すでに自家歯牙移植を行われた方に対しては、経過観察時にあらたに移植歯の動揺度（PERIOTEST M による測定）を追加して取得させていただきます。咬合圧に関してはあらたに測定させていただくことはありません。	
4. 研究期間	2019 年 7 月 29 日～2028 年 9 月 30 日	
5. お問い合わせ先	担当者	歯学部・口腔外科学第一講座・講師・辻 要
	住 所	〒540-0008 大阪市中央区大手前 1 丁目 5 番 17 号 大阪歯科大学附属病院 4 階
	電 話	06-6910-1076

本研究に関するご質問等がありましたら上記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、上記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。